



選考中の対応が明暗を分ける？

高まる内定辞退率！対策するには？



内定率 & 内定辞退率の現状数値

就職内定率

		2月1日 時点	3月1日 時点	3月18日 時点(※)	4月1日 時点	5月1日 時点	5月15日 時点	6月1日 時点
全体	2024年卒	19.9%	30.3%	38.9%	48.4%	65.1%	72.1%	79.6%
	2023年卒	13.5%	22.6%	29.0%	38.1%	58.4%	65.4%	73.1%
	2022年卒	9.9%	17.6%	22.6%	28.1%	51.3%	59.2%	68.5%
	前回差		10.4	8.6	9.5	16.7	7.0	7.5
	前年同月差	6.4	7.7	9.9	10.3	6.7	6.7	6.5
文系	2024年卒	19.7%	28.2%	35.4%	46.5%	63.8%	70.6%	78.3%
	2023年卒	12.6%	21.0%	26.6%	36.5%	56.1%	62.2%	68.9%
	2022年卒	10.1%	16.1%	19.8%	25.4%	45.7%	54.7%	64.2%
	前回差		8.5	7.2	11.1	17.3	6.8	7.7
	前年同月差	7.1	7.2	8.8	10.0	7.7	8.4	9.4
理系	2024年卒	20.3%	35.3%	47.3%	52.9%	68.3%	75.6%	82.6%
	2023年卒	15.5%	26.0%	34.8%	41.7%	64.1%	73.1%	82.5%
	2022年卒	9.5%	20.8%	28.6%	33.9%	63.9%	69.2%	78.3%
	前回差		15.0	12.0	5.6	15.4	7.3	7.0
	前年同月差	4.8	9.3	12.5	11.2	4.2	2.5	0.1

就職プロセス調査（2024年卒）の調査によると6月1日時点で、全体の**79.6%**の学生が内定を取得している。
前年の同時期**73.1%**と比較すると、**6.5pt**上回っている。

また、文理別での内定率を比較すると文系が**78.3%**、理系が**82.6%**と、理系学生の方が**4.3pt**上回っていることがわかる。

学生のほとんどが、1社以上内定を獲得し、就職活動も終盤に差し掛かっていると言える。

就職プロセス調査（2024年卒）「2023年6月1日時点 内定状況」
https://shushokumirai.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/naitei_24s-20230608.pdf



内定率 & 内定辞退率の現状数値

就職内定辞退率

大学生_全体（就職志望者・内定取得者/単一回答）※大学院生除く

	2月1日 時点	3月1日 時点	3月18日 時点(※)	4月1日 時点	5月1日 時点	5月15日 時点	6月1日 時点	6月12日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
2024年卒	16.0%	21.1%	32.2%	33.1%	40.9%	45.6%	53.1%							
2023年卒	20.7%	18.6%	23.9%	28.9%	39.3%	44.3%	51.1%	52.8%	57.8%	61.2%	64.7%	63.7%	64.6%	65.8%
2022年卒	14.6%	16.7%	15.7%	21.7%	36.2%	41.5%	48.4%	49.9%	55.0%	60.9%	62.1%	63.5%	62.4%	61.1%
前回差			5.1	11.1	0.9	7.8	4.7	7.5						
前年同月差	-4.7	2.5	8.3	4.2	1.6	1.3	2.0							

(※) 2022年卒は、3月11日時点で聴取

(図1)

内定取得企業数

大学生_内定取得者（就職志望者/数値回答）※大学院生除く

	1社	2社	3社	4社	5社	6社以上	2社以上・ 計	平均 (社)
2024年卒	44.8%	23.8%	16.5%	6.8%	4.5%	3.6%	55.2%	2.16
2023年卒	48.3%	25.1%	15.0%	6.9%	2.7%	2.0%	51.7%	1.99
2022年卒	49.7%	26.9%	13.0%	5.4%	3.1%	2.0%	50.3%	1.93

(図2)

図1を見ると、24卒6月1日時点での内定辞退率は**53.1%**と、23卒の同時期内定辞退率**51.1%**・22卒**48.4%**と比較し、年々内定辞退率が上がっていることが分かる。

また、図2を見ると2社以上内定を取得している学生の割合が**55.2%**と23卒**51.7%**・22卒**50.3%**と比較し、増えていることがわかる。

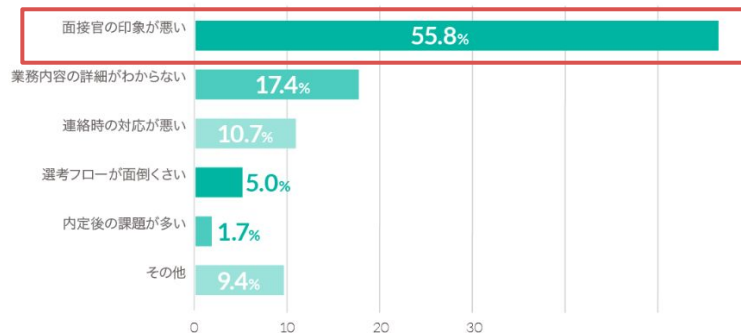
複数社内定を獲得している学生が増えているため、内定辞退率が上がっていると考えられる。

就職プロセス調査(2024年卒)「2023年6月1日時点 内定状況」
https://shushokumirai.recruit.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/naitei_24s-20230608.pdf



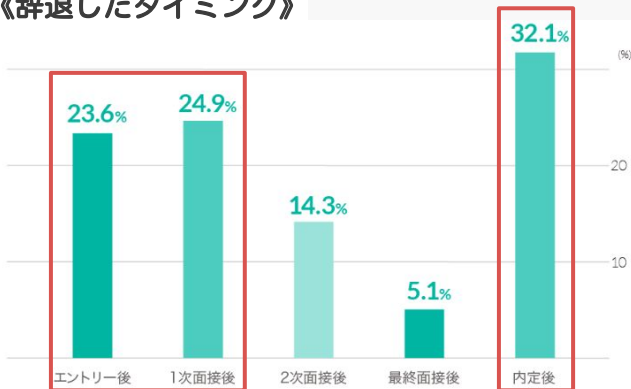
内定辞退の原因

《選考や内定を辞退する決定要因》



(図1)

《辞退したタイミング》



(図2)

内定辞退の決定要因として最も割合が高かったのが「**面接官の印象が悪い**」の**55.8%**であった。(図1)

また、企業の選考や内定を辞退したタイミングは「**内定後**」の**32.1%**が最多となった。続いて「**1次面接後**」**24.9%**「**エントリー後**」**23.6%**である。(図2)

面接官の対応や、伝える情報が学生の選考・内定辞退に影響を及ぼすため、辞退を減らすためにも1人1人丁寧な対応を心がけることが重要である。

『23・24卒生対象 内定承諾・辞退の決定要因調査』23年1月実施 株式会社インタツアー

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000126.000058834.html#~:text=%E5%86%85%E5%AF%9A%E3%82%92%E8%BE%9F%E9%80%80%E3%81%97%E3%81%9F%E7%90%86%E7%94%B1%E3%81%A8%E3%81%97%E3%81%A6%E6%9C%80%E3%82%82%E5%A4%9A%E3%81%8B%E3%81%A3%E3%81%9F%E3%81%AF.1%2F4%E8%BF%91%E3%81%8F%E3%81%84%E3%81%BF%E3%81%97%E3%81%9F%E3%80%827>



- ①全体の約8割の学生が内定を取得している
- ②内定辞退率も年々増加している
- ③選考の初期段階と内定後での辞退の割合が高い



面接官の対応は常に学生側に見られています！
選考での接し方や内定後のフォローを大切にしましょう！！

➡ 次ページから今月のキミスカ24卒 活用ポイントをご紹介します！

①キミスカ内のメッセージも丁寧に

💡 一人一人に向き合ったフォローで丁寧さをアピール！

メッセージのやり取りも**丁寧さ**がとても重要になります。
個人を意識して対応することで学生が抱く企業への関心度も大きく変わります。

下に説明会の予約をしてくれた学生さんに対する御礼メッセージの良い例と悪い例を挙げています。

右は左に比べて少し冷たく感じるのではないのでしょうか？

このように比較すると受ける印象の違いがはっきりと分かりますね！

こんにちは！
株式会社●●の採用担当●●です。
説明会にご予約いただき、ありがとうございます！

詳しい内容としては～～をお伝えいたします。

当日は私服参加も可能なので、リラックスして参加してください♪

当日●●さんにお会いできるのを楽しみにしております！

●●様

ご予約いただき、ありがとうございます。

当日はよろしく願いいたします。

②採用管理の活用方法 ～内定辞退防止に向けて～

💡 コンタクトスコアを効果的に使おう！

キミスカ採用管理の中に「**コンタクトスコア**」という機能があります。
この機能では直近いつコンタクトをとったのかや、何度コンタクトをとったのかを管理することができます。

学生とのコンタクトの情報が可視化されるため、連絡頻度の少ない人にコンタクトを取ることで内定辞退の防止に繋がります！

メンバ実感モニタ



古屋 真希

メンバ属性 リンク属性 マインド **採用管理** 研修メニュー

採用属性 面接スケジュール 採用タスク 面接

ファイル

📞 **コンタクト数** 11 回

🕒 **経過日数 (最終コンタクト後)** - 日

✉ **メール数** 0 回